

市長定例記者会見事項書

と き 平成24年6月1日（金）11時～
ところ 庁議室（市本庁舎4階）

○JCA（Japan Choral Association）ユースクワイアコンサートの津市
開催決定について

○ふるさと津かがやき寄附の促進について

○平成24年度における庁舎の節電対策について

○市有施設の津波避難ビル追加指定について

定例記者会見 平成24年6月1日（金） 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
スポーツ文化振興部文化振興課 （電話229－3250）	文化振興課長 中 川 和 則

J C A（Japan Choral Association）ユースクワイア コンサートの津市開催決定について

社団法人全日本合唱連盟が主催する全国的な合唱イベント「J C Aユースクワイアコンサート」の第3回目（平成26年開催）の開催地が津市に決定しました。

津市での開催に当たっては、昨年11月に三重県合唱連盟（小林 正美 理事長）から津市への誘致と協力要請について打診があり、三重県合唱連盟と津市とで積極的に誘致活動を行った結果、今年5月20日に開催された第62回全日本合唱連盟の総会において正式に決定されました。

このコンサートは、全国的にも最高峰の合唱イベントとして、平成24年から毎年全国各地を会場に行われ、次世代を担う若い合唱人や指導者を育成するため、全国から公募により参加者を集い、国内外の世界的な指導者（指揮者）のもと、開催されます。

今回のコンサートは、全国的なイベントとして開催されることから、コンサートの開催に併せ、津市としてもシティプロモーション活動を同時に展開します。

記

1 開催日程

平成26年3月25日（火）～3月29日（土）の5日間

(1) キャンプ期間（全日程の最初の4日間）

平成26年3月25日（火）～3月28日（金）

(2) コンサート開催日（最終日）

平成26年3月29日（土）

2 開催場所

(1) コンサート会場

津リージョンプラザお城ホール

(2) キャンプ会場

白山総合文化センターしらさぎホールほか

3 J C Aユースクワイアコンサートの概要

青年層に質の高い合唱音楽体験と次世代を担う合唱人・指導者を育成するため、全国から参加者（16～28歳）を公募し、選考された男女40～50人で混声合唱団を編成のうえ、国内外の世界的な指導者（指揮者）のもと、4日間のキャンプを行い、最終日にコンサートを開催します。

4 これまでのコンサート開催実績及び本年度の開催予定

(1) 開催実績

平成24年3月…東京都渋谷区（東京国立オリンピック記念総合センター）

(2) 本年度の開催予定

平成25年2月…富山県富山市（富山県民会館ホール）

5 津市からの支援内容

なお、コンサートの運営については、全日本合唱連盟及び三重県合唱連盟が全て行いますので、補助金としての支援はありません。

- ・キャンプ会場及びコンサート会場の提供
- ・宿泊場所からキャンプ会場及びコンサート会場までの移動手段（バス等の手配）
- ・コンサート開催に当たっての広報
- ・キャンプ会場やその他の場所でのミニコンサートのサポート

定例記者会見 平成24年6月1日（金） 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部財政課 (電話229-3124)	財政課長 畠田 光伸

ふるさと津かがやき寄附の促進について ～もっと簡単に、もっとスピーディーに～

平成20年7月から募集を開始した「ふるさと津かがやき寄附」について、平成24年7月1日からインターネットによるオンライン申し込み受け付けを開始します。

また、本年度から一度に1万円以上の寄附をいただいた個人の方に、市内の特産品を贈呈します。

記

1 オンライン申し込み受け付けの開始について

(1) 概要

これまでは専用申込書による直接または郵送などでの申込方法のみでしたが、これに加え今後は津市ホームページからのオンライン申し込みを追加・開始します。申し込みページへは、津市ホームページ・トップページに新たに設置する「ふるさと津かがやき寄附バナーボタン」から閲覧できます。

また、これまでは申し込み後に市が作成する納付書により振り込みをお願いしていましたが、今後は専用口座への振り込みによる寄附も可能とします。

	現在	今後（7月1日以降）
申込方法	所定の申込書に必要事項を記入した後、直接または郵送、ファクス、Eメールで申し込み	同左
		市ホームページからオンラインによる申し込み
寄附方法	申込後に市が作成する納付書を使用して、金融機関の窓口で振り込み	同左
		専用口座への振り込み

※表中の網掛け部分が新たに追加する内容

(2) 実施時期

平成24年7月1日から

2 寄附者への特産品の贈呈

平成24年度寄附分から、一度に1万円以上の寄附をいただいた方に対し、特産品を贈呈します。なお、特産品の贈呈は個人を対象に、1年度に1回限りです。

3 寄附促進に向けた取り組み

市ホームページやケーブルテレビなどの広報媒体を複合的に活用するとともに、東京事務所や本市で開催される各種コンベンションなどを通じ、寄附促進に向けた啓発に取り組めます。

○市ホームページやケーブルテレビ、広報津などの広報媒体の活用による周知

○東京事務所を通じた経済界や各界へのふるさと納税プロモーション活動

○市内で開催される各種コンベンションでの広報活動

・第61回日本医学検査学会（6月9日～10日）

・三重国際女子オープンテニス2012（6月14日～24日） など

○部署が所管する会議やイベントでのチラシ配布

○職員、関係者など様々な人脈を通じた津市出身者へのEメール等による情報発信

◆特産品一覧

※平成24年6月1日現在。いずれも写真はイメージです。

番号	特産品名	津市物産振興会 会員名	特産品PR
菓子			
1	 孝子平治の心をお菓子に込めて 平治煎餅ほか菓子詰合せ	有限会社平治煎餅 本店	津市には古くから伝わる孝子平治の物語があります。平治が阿漕浦の浜辺に忘れた笠をかたどって作られた津銘菓「平治煎餅」。同じ笠の形の「平治最中」。故郷を思い出しながら召しあがっていただけましたら幸いです。
2	 スイス菓子のお店 パールサブレ	一華堂	三重県の名産品真珠。そのあこや貝をかたどったサブレです。
3	 原料は一志米100% 自然のまんま「農村体験記BOX」 米菓セット	株式会社あぐりネ ット三重中央	地元一志米を原料にしたあられ、かきもちの詰め合わせです。パッケージを開けた瞬間にふるさとの風景が目に見えます。
4	 美味しさへのこだわり 田舎あられセット（5袋）	株式会社野田米菓	田舎あられのお茶漬けは素朴な懐かしい味です。あられにお茶をそそいだ時の風味豊かな香りはふるさとを思い出します。いやされる逸品です。

茶			
5	 生産者の愛情がたっぷり お茶ギフト やぶきた2本	有限会社よこや製茶	津市の山間地、美杉町の空気のきれいな所で育てた茶葉を製造しています。よりおいしいお茶づくりに挑戦しています。
6	 伝統の技術、まろやかな味わい 煎茶 美杉の味2本	菅尾製茶	お茶は同じ茶樹でも作る人によって味が違います。美杉随一の自然に恵まれた茶処で何代も引き継がれた伝統の技を持つ茶師が心をこめて生産したものです。
海産物			
7	 昔懐かしい佃煮の風味 海苔佃煮詰合せ	株式会社丸大大森	穏やかな伊勢の海で収穫した香り豊かな早摘みのりとあおさを、それぞれ秘伝のタレで時間をかけて炊き上げました。昔なつかしい佃煮の風味をお楽しみください。
酒			
8	 美しくのに、旨い酒トクセン初日	株式会社油正	調和のとれた風味で、飲みあきしない本醸造酒です。 平成22年、23年、2年連続名古屋国税局酒類鑑評会、本醸造酒部門、優等賞受賞。

工芸品			
9	 はき心地第一 足やすめ 安濃津ばき (紳士用・婦人用いずれか)	大谷はきものの店	伝統の「伊勢の木綿」を鼻緒に、日本の心たたみの感触で、はき心地第一の職人の技を提案する逸品です。

定例記者会見 平成２４年６月１日（金）１１時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部 財産管理課 (電話２２９－３１２６)	財産管理課長 村 田 宗 秀

平成２４年度における庁舎の節電対策について

昨年度は、東日本大震災の影響により電力が不足するなか、庁舎の電気使用量の削減に向けて様々な節電対策に取り組んでまいりました。原子力発電所の停止による電力不足対策を受けて、本年度も引続き平成２３年度以上の節電成果が得られるよう庁舎の電気使用料の削減に取り組めます。

記

1 期間

平成２４年４月１日～平成２５年３月３１日

2 本年度の取り組み内容

下記に掲げる取り組みのうち、本年度は◎印の項目について新たに取り組めます。また、●印については、昨年度（平成２３年度）と比較し、さらに強化して取り組む項目です。その他の項目については、昨年度までに取組んできたことをひとつひとつ徹底して実施する事で実効を高めます。

◎実際に使用している電気使用量を、定期的に事務用パソコンに掲示“見える化”し、職員の節電意識の高揚を図ることにより、職員一人一人の細かな節電行動に繋げる

◎終業時の一斉消灯（引き続き業務を行う課のみ再点灯）

●空調運転の更なる徹底管理及び運転時間の縮減

○１階市民ホールの水銀灯及び各階通路部分の照明の間引き

○執務室の小まめな消灯

○執務時に窓際の照明を消し、自然光で対応

○執務室や廊下部分等の照明の更なる間引き及び小まめな消灯

○会議室等の晴天時における照明の縮減

○昼休み時の執務室の全消灯

○特定時間帯における一部自動ドアの全開放

○業務用コンピュータ端末の省エネ設定

○外出・長時間離席時のコンピュータ端末の電源ＯＦＦ

○エレベーターの運転台数の縮減

○ゴーヤ等によるグリーンカーテンの設置

3 本年度の取り組み目標

	年 度	年間電気使用量 (kwh)	対平成22年度 増減率	増減量 (kwh)
本庁舎のみ	平成22年度	2,231,047	—	—
	平成23年度	1,947,692	△12.7%	△283,355
	平成24年度目標	平成23年度以上の削減に向けて取り組みます		
地域庁舎も 含めた 庁舎全体	平成22年度	4,597,450	—	—
	平成23年度	4,048,051	△12.0%	△549,399
	平成24年度目標	平成23年度以上の削減に向けて取り組みます		

定例記者会見 平成24年6月1日（金）11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
危機管理部 防災室 （電話229－3104）	津波対策担当副参事 竹内 正巳

市有施設の津波避難ビル追加指定について

本市においては、大規模地震による津波からの避難対策として津波避難ビルの指定に取り組んでいるところですが、津波による浸水予測地域内の堅牢な市有施設を対象に、下記のとおり津波避難ビルの追加指定を行います。

今回の追加指定により、本市の津波避難ビルは計36施設（民間施設：16施設、市有施設：20施設）です。

記

- 1 指定日
平成24年6月1日

- 2 対象施設

	施設名	所在地
1	香良洲歴史資料館（若桜会館）	香良洲町6320
2	川口ポンプ場	香良洲町3763-1
3	掘割ポンプ場	香良洲町3953-3

- 3 場所

